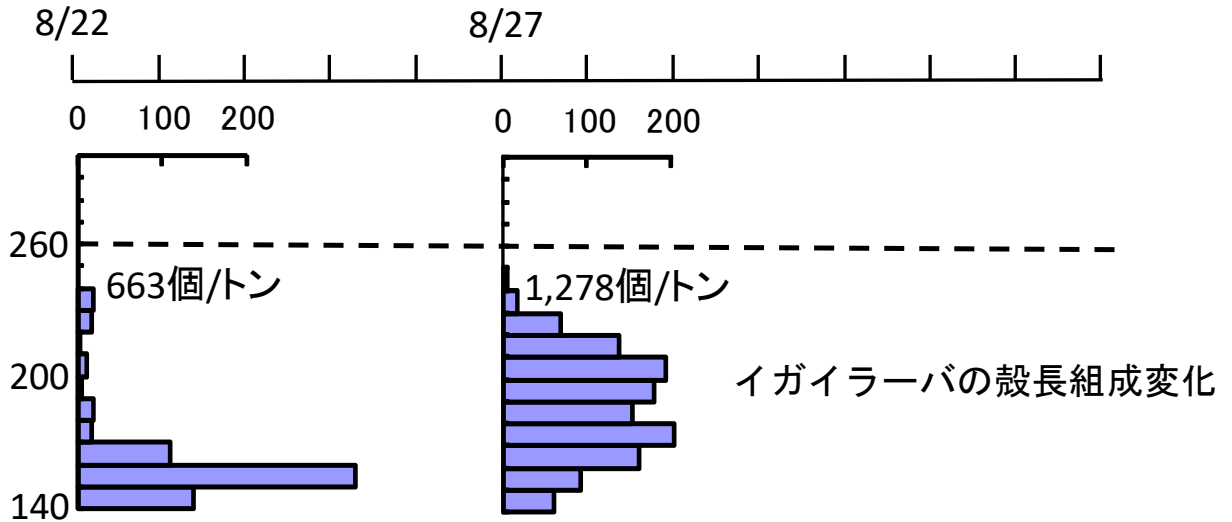


◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

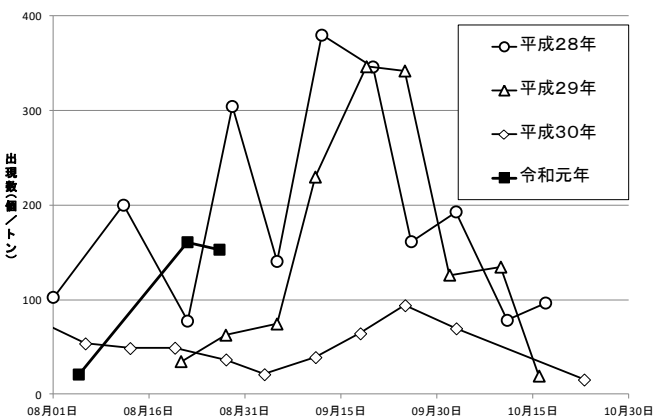
サロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行いました。

その結果、イガイ（シュリガイ）ラーバは170~210ミクロンを中心に平均で1,278個/トン出現していました。付着サイズのラーバはみられませんでした。今後増加すると思われます。



ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは平均で153個/トン出現しており、前回（161個/トン）と同様の出現状況でした。

ホヤ類の出現状況



付着物ラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	175.3	45.3	23.3	61.0
150 ~ 160	18.4	233.8	60.4	58.3	92.7
160 ~ 170	101.2	311.7	105.6	128.3	161.7
170 ~ 180	92.0	428.6	135.8	163.3	204.9
180 ~ 190	101.2	214.3	196.2	105.0	154.2
190 ~ 200	55.2	370.1	105.6	186.7	179.4
200 ~ 210	138.0	311.7	150.9	175.0	193.9
210 ~ 220	46.0	253.3	45.3	210.0	138.6
220 ~ 230	92.0	77.9	0.0	105.0	68.7
230 ~ 240	27.6	0.0	30.2	11.7	17.4
240 ~ 250	9.2	0.0	0.0	11.7	5.2
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	680.9	2,376.7	875.2	1,178.4	1,277.8
200μ m以上	312.8 45.9%	642.9 27.0%	226.4 25.9%	513.4 43.6%	423.9 33.2%
260μ m以上	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%
ホヤ類	71.3	244.9	228.4	67.1	152.9

付着物ラーバ関連調査地点図

